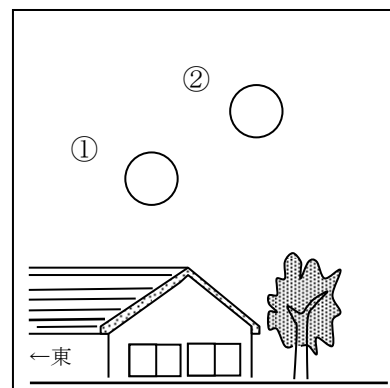


小学校4年生 *単元確認テスト⑧*			月や星の見え方
組	番	名前	/10点

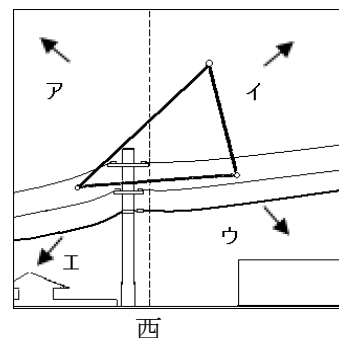
- 1 右の図は、9月12日の午後7時と午後8時に月の位置を観察したものです。次の問いに答えましょう。(1点×3)

- (1) 右の図のような形に見える月を何といいますか。
(^{まん} ^{げつ} 満 月)
- (2) 午後8時に観察した月の位置は、右の図の①、②のどちらですか。
(②)
- (3) この月が一番高くなるのは、東・西・南・北のどの方向に見えるときですか。
(南)



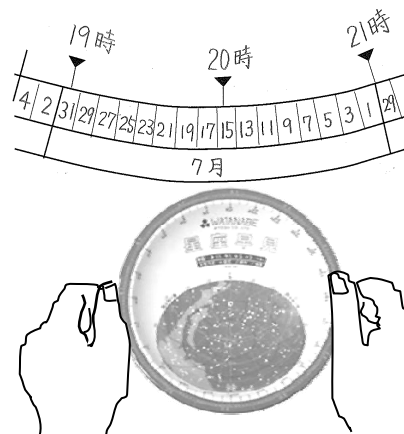
- 2 右の図は、9月20日の午後9時に夏の大三角の位置を記録したものです。図を参考にしながら、次の問いに答えましょう。(1点×3)

- (1) 夏の大三角は、時間とともにどの向きに動きますか、ア～エの中から選びましょう。
(ウ)
- (2) 次の文の()にあてはまる言葉を○で囲みましょう。(全正1点)
星は時間がたつと見える位置が(変わらない・変わる)が、星どうしの
な並び方は(変わらない・変わる)。
- (3) 星について、正しいものには○、正しくないものには×を、()に書きましょう。(全正1点)
ア (○) 星には、色のちがうものがある。
イ (×) 星の明るさは、どれも同じである。



- 3 星ざ早見について次の()に、あてはまる言葉を書きましょう。(1点×2)

- (1) 観察するときの月日・時こくを右の図のように合わせます。右の図の場合、7月15日 午後(8)時の星の位置を示しています。
- (2) 調べたい空の方位が書いてある側を(下)にして、頭の上にかざしてさがす星の位置の見当をつけます。



- 4 次の問いに答えましょう。(1点×2)

- (1) ある日の午後6時ごろ、南の空に月が見えました。観察された月は、どんな形をしていましたか。
ア～エの中から正しいものを1つ選びましょう。



(エ)

- (2) 月は日によって形が違って見えます。上の図のア～エを、アの月から変わっていく順にならべましょう。

(ア → エ → ウ → イ)

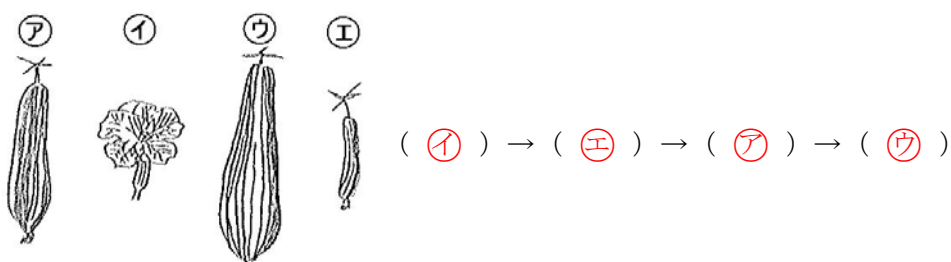
小学校 4 年生		* 単元確認テスト⑩*	すずしくなると
組	番	名 前	/10 点

- 1 夏から秋にかけて、気温や生きもののようすは、どのように変わったか、正しいものを2つ選び○をつけましょう。 (1点×2)

- (☒) 秋になるにつれて、すずしくなってきた。
 () 動物の活動が活発^{かっばつ}になった。
 (☒) 夏より虫などの動物が減ってきた。
 () 植物は成長^{せいちょう}し続け、大きくなる。

- 2 ヘチマの成長のようすについて、次の問いに答えましょう。 (1点)

- (1) ヘチマの実の育ちかたとして正しい順になるように㉠～㉣を並べかえましょう。



- (2) 秋のころのヘチマのようすについて、次の問いに答えましょう。 (1点×4)

- ① 夏のころとくらべて、くきののびかたはどうなっていますか。
 (止まっている。(小さくなっている。))
 ② 夏のころとくらべて、葉にはどのような変化が見られますか。
 (しだいに茶色くなってかれていく。)
 ③ 夏のころとくらべて実の大きさや色はどうなっていますか。
 実の大きさ (大きくなっている。)
 実の色 (茶色になっている。)

- 3 秋に校庭のサクラの木を観察しました。正しいものに○をつけましょう。 (1点)

- (☒) サクラの木の葉は黄色や茶色になり、落ちているものもある。
 () サクラの木には緑の葉がしげっている。
 () サクラの花のつぼみがふくらみ、さいているものもある。

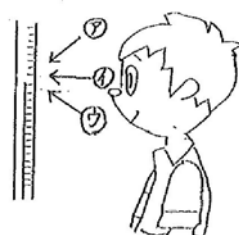
- 4 気温のはかりかたについて、次の問いに答えましょう。 (1点×2)

- (1) 気温をはかるときに、温度計を顔から 20～30cm はなすのはどうしてですか。下の () にあてはまる言葉を [] の中からえらんで書きましょう。(全正)

- ・ (えきだめ) に (息) がかからないようにするため。

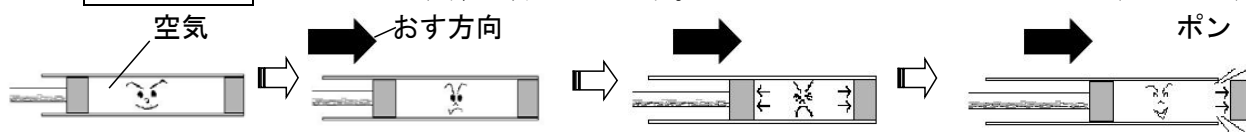
えきだめ めもり 息 体温

- (2) 温度を正しく読みとるには、図の㉠～㉣のどの位置から見るとよいですか。 (☒)



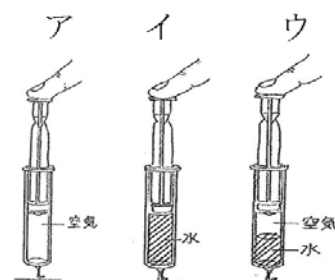
小学校4年生		*単元確認テスト⑪*	とじこめた空気と水
組	番	名前	/10点

- 1 下の図のように、つつの中に空気をとじこめて、空気でっぼうをつくり玉を飛ばしてみました。次の文の にあてはまる言葉を書きましょう。(1点×3)



- ① 空気でっぼうのつつをおすと、中にある空気の は小さくなり、空気は、ちぢむ。
- ② ちぢんだ空気は、ちぢめばちぢむほどおし返す力が なる。
- ③ 空気でっぼうの前の玉は、おしちぢめられた のおし返す力で飛び出す。

- 2 注し器に空気や水をとじこめてア～ウの3種類の注し器を準備し、ピストンを同じ力でおしました。次の文の にあてはまる言葉や記号を書きましょう。(1点×3)



- ① 注し器のピストンをおすときには、つつをしっかりと手でささえ、 からゆっくりとおす。
- ② ア～ウの注し器のピストンをおしてもほとんど動かないのは、 の注し器であった。
- ③ ア～ウの注し器のピストンをおすと、一番おしちぢめられるのは、 の注し器であった。

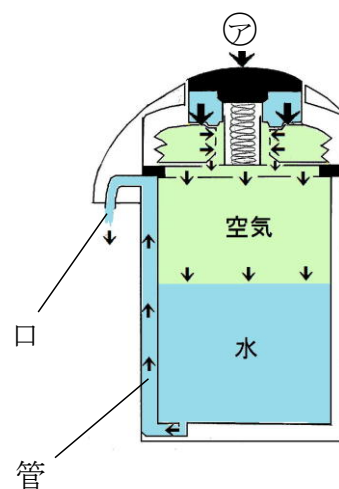
- 3 図のエアーポットのしくみについて、文で表しました。 ① ② にあてはまる言葉を書きましょう。(2点×2)

㊦をおすと、エアーポットの中の ① はおしちぢめられる。

① は元にもどろうとして、中の ② をおす。

② はちぢむことができないので、 ① におされて、管を通して口から出てくる。

① … (空気) ② … (水)



小学校 4 年生 * 単元確認テスト⑫ *			物の ^{たいせき} 体積と温度
組	番	名 前	/10 点

1 図のように、空気の入ったペットボトルにせんをして湯の中に入れると、せんが飛び出しました。次の問いに答えましょう。 (1 点 × 3)

(1) せんが飛び出したわけは①と②のどちらでしょう。

① 空気があたためられて上に上がり、せんをおしたから。

② ペットボトルの中の空気の^{たいせき}体積がふえて、^{うちがわ}内側からせんをおしたから。

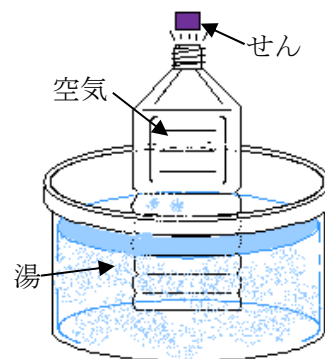
②

(2) せんを下に向けて、湯の中に入れるとせんはどうなりますか。

(せんが) 飛び出す。

(3) 空気かわりに、ペットボトルに水をいっぱいに入れて湯の中に入れると、せんは飛び出しますか。

(せんは) 飛び出さない。



2 水をいっぱいに入れた^{しけんかん}試験管にガラス管のついたゴムせんをはめ、試験管の中の水の温度によってガラス管の中の水面の高さが変わるかどうかを調べました。

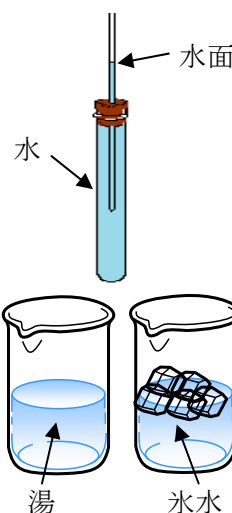
□ にあてはまる言葉を書きましょう。(1 点 × 4)

(1) 試験管を湯に入れると、ガラス管の水面は 上がる。

(2) その後、試験管を氷水に入れると、ガラス管の水面は 下がる。

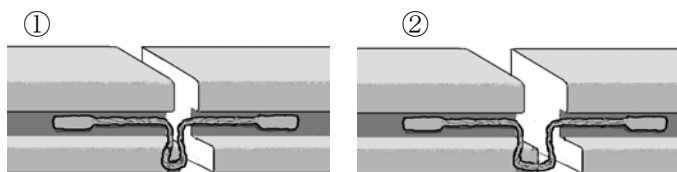
(3) この実験は、水の 体積 のわずかな変化を調べることができる。

(4) 水は空気に比べると、温度による体積の変わり方はとても 小さい (少ない)。



3 ^{てつ}鉄でできた^{せんろ}線路のレールのつなぎ目のようすです。次の問いに答えましょう。

(1) 下の ① と ② は、どちらが夏でどちらが冬のようにすですか。(全正 1 点)



夏

①

冬

②

(2) つなぎ目にすきまがあけてあるわけを次の①～③の中から 1 つえらびましょう。(1 点)

① 暑いときは熱でレールがのびるから。

② 暑いときは熱ですきまが広がるから。

③ ざいりょうの鉄をせつやくするため。

①

(3) 金ぞくの体積と温度の関係について、正しいものを次の①～④の中から 1 つえらびましょう。

① 金ぞくをあたためると体積がふえ、ひやすと体積がへる。

(1 点)

② 金ぞくをあたためると体積がへり、ひやすと体積がふえる。

③ 金ぞくをあたためたりひやしたりすると、体積がふえる。

④ 金ぞくをあたためたりひやしたりすると、体積がへる。

①

小学校4年生 * 単元確認テスト⑬ *			物のあたたまり方
組	番	名 前	/10 点

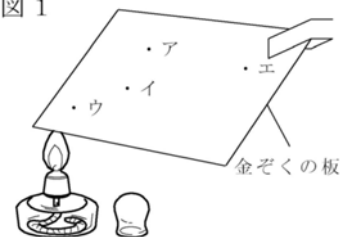
1 金ぞくのあたたまりかたについて、次の問いに答えましょう。(1点×4)

(1) 金ぞくの板にうすくろうをぬり、図1のようにアルコールランプで熱しました。

ア～エの4かしのろうが、とける順番を早いほうから書きましょう。(全正)

(**ウ**) → (**イ**) → (**ア**) → (**エ**)

図1



(2) 金ぞくのぼうにうすくろうをぬり、図2のようにアルコールランプで熱しました。

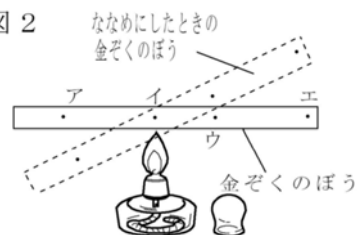
① ア～エの4かしのろうが、とける順番を早いほうから書きましょう。(全正)

(**イ**) → (**ウ**) → (**ア**) → (**エ**)

② 金ぞくのぼうをななめにしたとき、ろうのとける順番は、水平なときと変わりますか。

(**変わらない**)

図2



(3) 図1や図2の実験をするときに注意しなければいけないことを書きましょう。

〔 **金ぞくを熱するととてもあつくになるので、手でふれないようにする。** 〕

図3



2 水のあたたまりかたについて、次の問いに答えましょう。

(1点×2)

(1) 次の文は、図3のように試験管に入れた水を熱したときのようすを説明したものです。() の正しい方の言葉を選び、○でかこみましょう。

図3のように試験管の中ほどを熱すると、水は熱したところより (**上**) 下) の部分がはやくあたたまります。

図4



(2) 図4のように水を入れたビーカーのはしの方を熱しました。このときの水の動きを矢印を使って図に書きましょう。

3 空気のあたたまりかたについて、次の問いに答えましょう。

(1) 次の文は、空気のあたたまりかたについてまとめたものです。文中の①～③にあてはまる言葉を下のア～エから選び、記号を書きましょう。(1点×3)

空気は、① (**ア**) と同じように、熱したところの空気が② (**ウ**) 。かわりに上の冷たい空気が③ (**エ**) 。このように空気が動くことによって全体があたたまる。

ア：水 イ：金属 ウ：上にあがる(上に動く) エ：下にしずむ(下に動く)

(2) 次の文は、熱気球が空中にうかぶ理由について書いたものです。ア～ウから、正しいものを一つ選び、記号を書きましょう。(1点)

ア ガスバーナーのほのおがふき出す力で、気球をもちあげているから。

イ 気球の中で、空気が水じょう気になるから。

ウ 気球の中の空気が、ガスバーナーであたためられるから。

(**ウ**)

